

事業所名

ハッピールームくるみ【児童発達支援】

支援プログラム

作成日

2026年

3月

12日

法人（事業所）理念		ふるさとと生きる						
支援方針		一人ひとりに寄り添う。自分らしく楽しく。生きる力へつなげる。						
サービス提供時間		9時	30分から	13時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支援内容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 心身の健康状態を把握し、基本的な生活習慣や生活リズムの形成を支援します。 利用時には、検温を行うとともに、利用中に体調変化やケガなどには、迅速かつ適切に対応し適切な対処をし、安全で安心できる環境づくりを行います。 挨拶や手洗い、衣服の着脱など日常生活に必要な動作を個々の発達に合わせて段階的に支援し、自立を促します。 遊びや体験活動を通じて、生活に必要な力の習得を図ります。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢保持や運動機能、感覚機能の発達を促す支援を行い、歩行や跳躍、押す・引く等の粗大運動や指先を使った微細運動の習得を促していきます。 感覚の特性に配慮した環境調整を行い、安心して活動に参加できるようにします。 身体を動かす楽しさを感じられる活動を通して、自己肯定感や意欲の向上を図ります。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 認知の発達や行動の習得、空間、時間、数等の概念形成を促し、ルール理解や適切な行動の習得を支援します。 簡単なルールのあるゲームや運動を通して理解を深め、五感を活用した遊び（制作活動、感触遊びなど）や簡単なゲームを通じて認知機能を高め、記憶力や思考力を育てていきます。 感覚や認知の特性に応じて環境を整え、不適切な行動に対しては代替行動の獲得や自己調整力の向上を支援します。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 言語の形成や物の名称と言葉の一致を支援し、絵カードや文字カードなど多様な手段を活用して自己表現力を伸ばしていきます。 相手とのコミュニケーションを図るための環境づくりを行います。 自分の思いを伝える力を育てる支援を行います。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 家族以外の人との関係づくりや小集団活動を通じて、信頼関係の構築や自己理解・行動調整を支援します。 他者との関係づくりや集団における役割の理解を深めることを目指し、ルールのある遊びや、支援者・友達のまねっこ遊び、ごっこ遊び、ふれあい遊び、外出の機会などを設定します。これらの活動を通して、自分から挑戦しようとする意欲を育み、社会性の発達を促します。また、気持ちや情緒のコントロール、場面に応じた適切な関わり方の習得を支援します。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 子どもに関する情報の提供と、支援の定期的な調整。 相談支援専門員との定期的な支援会議や支援計画の調整。 子育ての相談やそれに必要な支援。 		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 就園・就学等の具体的な移行を見据え、一人一人の子どもの特性や発達状況、ニーズを的確に把握したうえで、必要な環境調整を行います。 関係機関と連携し、情報共有を図りながら、切れ目のない移行支援を実施します。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 子どもに関わる関係機関との連携を図り、地域支援のための会議への参加や個別のケース会議等への参加。 		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 定期的な研修の開催や、日々の支援に活かせるスキルの向上に努めます。 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ○営業時間…9：00～17：00 ○主な行事…季節の行事、誕生会、法人内連携（保育園との交流会、運動会、畑の野菜収穫等） ○音楽療法士による音楽療法の実施（月2回程度） ○専門的支援の実施。 						

事業所名

ハッピールームくるみ【放課後等デイサービス】

支援プログラム

作成日

2026年

3月

12日

法人（事業所）理念		ふるさとと生きる				
支援方針		一人ひとりに寄り添う。自分らしく楽しく。生きる力へつなげる。				
サービス提供時間		14時	0分から	17時	0分まで	
		送迎実施の有無		あり	なし	
支援内容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 心身の健康状態の把握に努め、安心・安全に過ごせる環境を整えるとともに、自ら健康な身体と心を育み、安全な生活を営む力を養います。利用中に体調の変化等が見られた場合は、速やかに適切な対応を行います。 生活リズムの安定を図り、身辺自立（清潔保持、整理整頓、衣服の着脱、食事、排泄等）に関する基本的な生活習慣を、発達段階や障がい特性に応じて段階的に支援します。 日常生活や体験活動、遊びを通して主体的に学ぶ機会を提供し、生活スキルの定着と自己管理能力の向上を図ります。 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 発達段階に応じた運動遊びや感覚遊びを取り入れ、姿勢保持、移動、巧緻動作等、日常生活に必要な基本動作の習得を支援します。 感覚特性（過敏・鈍麻等）を踏まえ、刺激量や活動内容、空間設定を調整するなど環境構成を工夫し、安心して活動に参加できるよう支援します。 身体を動かす楽しさを感じられる活動を通して、自己肯定感や意欲の向上を図ります。 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 視覚・聴覚・触覚等の感覚を活用しながら必要な情報を整理・選択できるよう支援し、認知機能の発達を促します。 時間、数量、順序、因果関係、空間認知等、認知や行動の基盤となる概念形成を図るための支援を行います。 認知特性や行動特性を踏まえ、構造化、視覚支援、スモールステップ化等の環境調整を行います。 コミュニケーションの困難さや感覚特性から生じる行動上の課題については、背景要因を適切にアセスメントし、代替行動の獲得や自己調整力の向上に向けた支援します。 				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの発達段階や障がい特性を適切にアセスメントし、具体的な体験や活動と言葉の意味を結びつけながら、語彙の拡充と言語理解の向上を図ります。 文字、記号、絵カード、ICT機器等、多様なコミュニケーション手段を活用し、環境理解及び自己の意思を適切に表出できるよう支援します。 学校や関係機関と連携しながら、障がい特性や学習特性に応じた読み書き能力の向上に向け、個別的・段階的な支援を行う。 集団活動や対人場面において、自分の気持ちや考えを適切に伝え、相手の話を理解する力を育みます。 				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 小集団活動や協同活動を通して、ルールや手順、役割の理解を促し、社会的スキルの向上を図ります。 自己選択・自己決定の機会を保障し、主体的に集団活動へ参加できるよう支援します。 他者の気持ちを理解し、適切な距離感や関わり方を身につけられるよう支援します。 				
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 子どもに関する情報の提供と、支援の定期的な調整。 相談支援専門員との定期的な支援会議や支援計画の調整。 子育ての相談やそれに必要な支援。 		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 進級・進学等の具体的な移行を見据え、一人一人の子どもの特性や発達状況、ニーズを的確に把握したうえで、必要な環境調整を行います。 関係機関と連携し、情報共有を図りながら、切れ目のない移行支援を実施します。
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 子どもに関わる関係機関との連携を図り、地域支援のための会議への参加や個別のケース会議等への参加。 		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 定期的な研修の開催や、日々の支援に活かせるスキルの向上に努めます。
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ○営業時間…9：00～17：00 ○主な行事…季節の行事、誕生会、法人内連携（介護事業所への慰問、運動会等）、クッキング体験、外出活動（ランチや地域イベントへの参加） ○音楽療法士による音楽療法の実施（月2回程度） ○管理栄養士による食育の実施（月2回程度） ○専門的支援の実施。 				